

企画展 「雑誌で見る昭和のレトロな暮らし」 を開催します

令和8年(2026年)は、昭和元年(1926年)から起算して満100年です。

昭和の時代は「激動の時代」と表現されます。60年余りの間に、政治、経済、文化のあらゆる面が劇的に変化しました。

今回の展示では、昭和の暮らしに焦点を当て、衣食住を中心に、「昭和レトロ」を感じさせるような、目で見ても興味深い雑誌記事や広告などをご紹介します。

報道機関の皆さまにおかれましては、県民の皆さまに周知して下さるようお願いいたします。

記

1 開催日時

令和8年9月5日(土曜日)から令和8年11月29日(日曜日)まで
午前9時から午後5時まで
月曜休館(祝日の場合は翌平日)

2 展示内容

- ・当時の『婦人之友』『週刊朝日』『暮しの手帖』『装苑』ほか
- ・昭和の時代背景と衣食住の出来事に関する解説パネル

3 開催場所

宮城県図書館 2階展示室(宮城県仙台市泉区紫山1-1-1)

4 主催

宮城県図書館

5 入場料

無料

6 その他

3階新聞・雑誌室でも関連するミニ展示を行っています。こちらもぜひご覧ください。

- 詳しくは、宮城県図書館ホームページをご覧ください。

<https://www.library.pref.miyagi.jp/>

